

平成25年12月8日

広島大学大学院教職高度化プログラム  
・ラウンドテーブル 資料

広島大学大学院  
教職高度化プログラムを修了して



広島県呉市立波多見小学校  
清水 典子

発表の流れ

- 1 はじめに(自己紹介)
- 2 教職高度化プログラム  
履修内容について
- 3 自己変容
- 4 おわりに

1 はじめに(自己紹介)



研究題目

書く活動を通して論理的思考力を育む  
総合的な学習の時間

研究の目的

- 総合的な学習の時間において児童の論理的思考力を育成するための「書く活動」の構成方法およびその効果を明らかにすること
- 自分自身の資質・能力の向上及び、  
実践的指導力の向上

2 教職高度化プログラム履修内容について

- (1) アクションリサーチ実習と  
課題解決セミナー
- (2) 現代教師教育の理論と実践
- (3) 体験型海外教育実地研究

研究の方法および研究計画

第1セメスター（理論的基礎確立）

- ① 本研究における「論理的思考力」を文献研究により定義する。
- ② アクションリサーチ実習Ⅰにおいて、S小学校の児童の思考の様子と書く活動の実態を把握するために、観察調査、分析を行う。

第2セメスター（理論的根拠付け）

- ③ 実習Ⅰ及び文献研究により、「書く活動」と「論理的思考力」との関連の整理を行う。
- ④ アクションリサーチ実習Ⅱにおいて、S小学校の児童に「書く活動を通して論理的思考力を育む総合的な学習の時間の授業」を行いその効果について調査・分析を行う。

第3セメスター（実践的能力確立）

- ⑤ 「書く活動」と「論理的思考力を育む」ことの関係の整理を行う。
- ⑥ 所属校において、長期的な展望に立つて単元開発及び授業実践を行い、研究テーマを追究する。

第4セメスター（総合的能力確立）

- ⑦ 所属校において、授業実践を行い、児童の変容およびその有効性について調査・分析を行う。
- ⑧ 研究のまとめを行う。

(1) アクションリサーチ実習と課題解決セミナー

① 第1セメスター（理論的基礎確立）

- ・ 「論理的思考力」の定義づけ
- ・ アクションリサーチ実習Ⅰ  
期間 平成22年7月5日(月)  
～平成22年7月20日(火)

実習校 広島大学附属東雲小学校

実習学級 第5学年

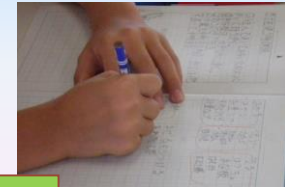
実習目的

実態調査及び授業観察

課題の分析

- 実習前
- 実習中
- 実習後

- ・ 指導教員
- ・ スーパーバイザー
- ・ メンター
- ・ アクションリサーチ実習Ⅰ  
発表会



新たな課題の把握

② 第2 Semester (理論的根拠付け)

- ・「書く活動」の整理
- ・「書く活動」と「論理的思考力」の関係の整理

- ・アクションリサーチ実習Ⅱ

期間 平成22年11月29日(月)

～平成22年12月15日(水)

実習校 広島大学附属東雲小学校

実習学級 第5学年

実習目的 **実習授業(全13時間)**  
実態調査及び授業観察

課題の分析

- 実習校の先生方による指導
  - ・副校長・学級担任・栄養教諭・家庭科担当教諭
- 大学教員による指導
  - 主任指導教員
  - アクションリサーチ実習Ⅱ 発表会における指導

新たな課題の把握

③ 第3 Semester (実践的能力確立)

- ・本研究における「書く活動」の具現化
- ・所属校(呉市立波多見小学校)における, 単元開発及び授業実践

④ 第4 Semester (総合的能力確立)

- ・所属校における, 授業実践及びまとめ



③ 第3 Semester (実践的能力確立)

④ 第4 Semester (総合的能力確立)


それぞれの課題の分析

- 所属校の職員との協議
  - ・校長・教頭・学級担任・教職員
  - 自分自身の授業・研究における課題
  - 所属校におけるさまざまな課題
- 大学教員による指導
  - 主任指導教員・スーパーバイザー
  - 教職高度化プログラム発表会における指導

新たな課題の把握

現代教師教育の理論と実践

## 学校組織マネジメントを生かした 初任者研修の提案



平成22年7月31日 Dグループ  
 M102194 清水 典子 M106271 庄本 恵子  
 M104338 岡子 恵太 M105297 柿手 祝彦

### 3 自己変容

- 自分自身の資質・能力の向上及び、  
実践的指導力の向上

～教職高度化プログラムを修了して～

- ① 実践的指導力の向上に関わる  
自己変容
- ② 教育実践研究を行うことに関わる  
自己変容
- ③ 教職使命感および、倫理観に関わる  
自己変容

#### ① 実践的指導力の向上に関わる自己変容

- これまでの自分自身の教育実践の見直し
- 授業改善

#### ② 教育実践研究を行うことに関わる自己変容

- 意識の向上と実践
- 学校組織の一員としての役割の自覚

#### ③ 教職使命感および、倫理観に関わる 自己変容

- 教師としての役割・在り方の問い直し

### 4 おわりに

- 教職高度化プログラムにのぞむこと
  - ・プログラム(アクションリサーチ実習Ⅰ)の改善
  - ・卒業生や在学生のネットワークの拡大と充実
  - ・ミドルリーダー育成への期待